

令和2年度 第1回成田市公民館運営審議会 会議概要

1 開催日時

令和2年7月13日(月) 午前10時00分から午前11時50分まで

2 開催場所

成田市赤坂1丁目1番地3 成田市中央公民館 講堂

3 出席者

(委員)

山内一浩委員, 日下勇太委員, 高木麻由子委員, 中山昭子委員, 葛生泰子委員,
佐々木有希委員, 宮本真由美委員, 木川義夫委員, 長澤成次委員

(事務局)

関川教育長, 清水教育部長, 田中教育部参事, 谷平公民館長, 一鍬田管理係長,
高橋事業係長, 児島主査, 萩原副主査, 長谷部主任主事

4 傍聴者 1名

5 議事

(1) 会長及び副会長の選出について

6 報告事項

(1) 令和元年度公民館の主催事業の報告及び令和2年度公民館の主
催事業の進捗状況について

(2) 令和元年度公民館の主要工事の報告及び令和2年度公民館の主
要工事の進捗状況について

(3) 新型コロナウイルス感染症に係る公民館の対応について

(4) 公民館の懸案事項について

6 特別講演「公民館とはなにか」

千葉大学名誉教授・放送大学千葉学習センター所長 長澤 成次

【議事（１）について】

要旨：成田市公民館運営審議会委員の委嘱替えに伴い、成田市公民館の設置及び管理に関する条例第２０条に基づき、会長として木川 義夫委員、副会長として佐々木 有希委員を選出。

【報告事項（１）について】

要旨：令和元年度の特徴的な事業として、「教養講座 はじめての萬葉集」「講演会 萬葉集と令和」「スマートフォン体験教室」「なりた冒険塾」「親子体験学習セミナー」を紹介した。また、新型コロナウイルスの影響により中止となった事業について説明し、今後は座学や郊外型学習の講座を中心に新しい生活様式に即した事業展開を研究すると説明。

（中山委員）

新型コロナウイルスの影響で計画している事業がほぼ中止ということだが、屋内の活動が難しいのであれば外でできるような講座をたくさん設けてはどうか。

（事務局）

現在、検討中のものとして歴史散歩系のものが豊住地区と遠山地区にあるが、今後もさらに屋外講座を検討していこうと思う。

（中山委員）

新型コロナウイルス感染防止対策で、公民館も制限をかけているがそれについて利用者に通知はしているか。

（事務局）

制限付き開館を開始した当初、交代制勤務で人数が少なかったこともあり通知できていなかった。次の制限緩和の機会には通知をする予定で準備を進めている。

（高木委員）

「親子たけのこ掘り」「えびがに釣り」「わくわく探検隊」などは外での活動であるが、なぜ中止なのか。もし、中止にするのであれば、代案を検討してほしい。

（事務局）

「親子たけのこ掘り」については、新型コロナウイルス感染症の影響で公民館を休館にしていた時期と重なり中止となった。「えびがに釣り」については開催予定は

6月となっているが、事業には準備期間も必要であり、新型コロナウイルス感染症の影響で先の見通しが立てにくく中止となった。「わくわく探検隊」については、空港利用者を優先するという空港会社からの意見もあり中止となった。

夏休み期間が今年は短く、その間に公民館事業を行うという案もあったが、それぞれの家庭での計画もあるのではという考えから中止とした。

【報告事項（2）について】

要旨：令和元年度に行った改修工事について説明。また、令和2年度の公民館の主要工事の進捗状況について説明。

（委員）

意見なし

【報告事項（3）について】

要旨：緊急事態宣言発出に伴い、4/8～5/31までは貸し館の予約受付窓口及び電話の問い合わせ対応のみの業務とし、臨時休館となった。6月～再開となったが公民館利用に制限を設け、それに同意の上での利用となった。7/1～は学習コーナーと開放端末の利用を再開。学習コーナーは座席数を減らし、開放端末は1時間までの使用としていると説明。

（委員）

意見なし

【報告事項（4）】

要旨：公民館の予約方法の変更について、予約をできる日が1か月前の同日からとなっているものを3か月前からと変更することを説明。

（委員）

意見なし